

恒川 恵市 特別教授

役 職：海上保安政策プログラムディレクター、国家建設と経済発展プログラムディレクター代理

専門分野：政治学、国際関係論

学 位：Ph.D. (政治学)、コーネル大学

略 歴：1971年 東京大学教養学部教養学科卒業、同年 東京大学大学院社会学研究科国際関係論専攻修了、1979年 コーネル大学政治学部大学院博士課程修了(1989年 Ph.D.取得)、1980年 東京大学教養学部助手、1981年 同助教授、1991年 同教授、2008年4月 本学教授、同年9月 国際協力機構 (JICA) 顧問、同年10月 JICA理事、JICA研究所所長、本学客員教授、2011年4月 本学副学長、教授、JICA研究所シニアリサーチアドバイザー、2013年4月 本学特別教授。

1. 業 績 (A)

(1) 図 書 (編著)

* Keiichi Tsunekawa (ed.) *Five Years After: Reassessing Japan's Responses to the Earthquake, Tsunami, and the Nuclear Disaster*, University of Tokyo Press, 2016年12月, 288頁

(2) 論 文 (Book chapters, 単著)

* Keiichi Tsunekawa, "Chapter 1: Toward a Balanced Assessment of Japan's Responses to the Triple Disaster," in Keiichi Tsunekawa (ed.) *Five Years After: Reassessing Japan's Responses to the Earthquake, Tsunami, and the Nuclear Disaster* (University of Tokyo Press, 2016年12月), 1-32頁

* Keiichi Tsunekawa, "Chapter 9: Crisis Communication and Foreign Response," in Keiichi Tsunekawa (ed.) *Five Years After: Reassessing Japan's Responses to the Earthquake, Tsunami, and the Nuclear Disaster* (University of Tokyo Press, 2016年12月), 193-222頁

2. 助成金等による研究

* 日本学術振興会委託研究「東日本大震災学術調査」国際関係班代表者・総括班副責任者 (2016年度)

* 科研費 (新学術領域研究 C01 : 25101006) 「新興国における経済社会変動と政治体制変動の相互作用の研究」 (2013-2017年度) 研究代表者

* 科研費 (新学術領域研究 : 15K21728) 「新興国の政治と経済発展の相互パターンの解明」 (2015-2017年度) 研究分担者

3. 教 育

(1) 講 義

* Political Economy of Modern Japan (2016 Spring)

(2) 演 習

* Tutorial "Institutions and Development" (2016 Spring)

* Tutorial "Political Economy of Japan from the Emerging to High-income Stages" (2016 Spring)

* Independent Study, Maritime and Safety and Security Policy Program (2016 Spring-Summer)

- * Independent Study, Maritime and Safety and Security Policy Program (2016 Fall)
- (3) 論文指導
 - * Security and International Studies Program : 博士課程 9 名 (主指導 6 名・副指導 3 名)
 - * State Building and Economic Development Program : 博士課程 2 名 (主指導 2 名)
 - * GRIPS Global Governance Program (G-cube) : 博士課程 5 名 (主指導 2 名・副指導 3 名)
 - * Maritime Safety and Security Policy Program : 修士課程 5 名 (主指導 1 名・副指導 4 名、すべて学位取得)
 - * 戦略研究プログラム : 修士課程 1 名 (副指導 1 名)
 - * 公共政策プログラム (防災・危機管理コース) : 修士課程 1 名 (副指導、学位取得)
 - * Young Leaders Program : 修士課程 1 名 (主指導)

4. 管理・運営への関与

- (1) 委員会
 - * 安全保障・国際問題プログラム・コミティー
 - * 国家建設と経済発展プログラム・コミティー
 - * 修士課程公共政策プログラム (防災・危機管理コース)・コミティー
 - * 海上保安政策プログラム・コミティー
 - * GRIPS Global Governance Program (G-cube) Committee
 - * One-year/ Two-year Master's Program of Public Policy (MP1/ MP2) Committee
 - * 戦略研究プログラム・コミティー (10 月から)
 - * リーディング大学院プログラム運営委員会
 - * 修士課程委員会
- (2) その他
 - * 国家建設と経済発展プログラムディレクター代理
 - * 海上保安政策プログラムディレクター (2016 年 8 月 31 日まで)
 - * Ph.D. Candidate Seminar (2016 年 9 月 20 日)

5. 社会的貢献 (A)

- (1) 国および地方公共団体における活動
 - * 足立区情報公開・個人情報保護審査会、副会長、足立区、年 8 回程度、不服審査
 - * 国家安全保障局顧問会議、座長代理、内閣官房、年 4 回程度、助言

6. 社会的貢献 (B)

- (1) ジャーナリズムを通じた発言
 - ① 印刷メディア (新聞, 雑誌等)
 - * 「象徴的存在 キューバ国民理解」『朝日新聞』(2016 年 11 月 27 日)